ほけんだより

令和８年９月３０日
太宰府くじら保育園
看護師　原口

朝夕の風が涼しく、過ごしやすい季節になり、秋の気配を感じますね。
日中の暑さと、朝夕の肌寒さ、気温差が大きくなってくるこの時期は、体調を崩しやすいので、体調管理には十分気を付けていきましょう。

健診のおしらせ



歯科検診
１１/１２（木）１０：３０～

内科検診
１１/１８（水）１３：００～

欠席の場合は、後日、嘱託医の病院へ予約をとってもらい、直接健診を受けに行っていただくことになります。
ご家庭の都合で欠席される方や健診時間のみ登園の方は担任までお知らせください。
「所見がある場合」のみ、「結果のおしらせ」をお渡しします。
おしらせがない場合は、「異常なし」です。

検尿のお知らせ

配布日　１１月１７日（火）
提出日　１１月１９日（木）
にじ組・そら組・くじら組のみ

１０時には検査業者が回収に来ます。当日欠席等の理由で、保護者の方が届けて下さる場合は、時間にご注意ください。

詳しいお知らせは後日配布します。
ご協力よろしくお願いいたします。





インフルエンザ予防接種が始まります



１０月から、各医療機関でインフルエンザの予防接種が始まります。インフルエンザは１２～４月ごろに流行し、１月末～３月上旬に流行のピークを迎えます。十分な抗体ができるまでには２回目接種から２週間以上かかりますので、１回目接種は遅くとも１１月上旬までにすませましょう。
予防接種後は、発熱等の症状がみられる場合がありますので、接種当日はご家庭で様子を見ていただきますようお願いいたします。

生後６か月から

インフルエンザワクチンは、インフルエンザを完全に予防することはできませんが、肺炎や脳症などの重症化を予防します。ワクチンは生後６か月から接種できます。発病すると重症化しやすい子ども、妊婦、お年寄りは、特に接種を受けることがすすめられています。

２回接種

日本では、生後６か月～12歳までの子どもは、２回接種が原則です。子どもは、２回接種のほうが抗体の量が増えるからです。インフルエンザワクチンでは、１回目と２回目の接種間隔は、４週間程度あけるのが望ましいとされています。流行の前に２回目の接種が終えられるようにしましょう。



家族みんなで！

重症化しやすい乳幼児をインフルエンザから守るためには、家族みんなのワクチン接種に加え、大人たちも手洗いやせきエチケットを徹底すること、流行の時期は、人が多く集まる場所に行かないようにすることなどが大切です。